



第 19 号

発行日 昭和63年3月10日
(毎月 10日発行)

編集発行

北海道腎臓病患者連絡協議会
札幌市中央区北1条西10丁目
ダイアパレス北1条 605
TEL (011) 261-3950

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H. S. K. 通券 191号

昭和63年 新春号

透析施設開設道議会請願報告
内部障害者運賃割引要請報告
第17回国会請願報告
道立身障者リハビリテーションセンター案内
難病連主催北欧を巡りて—佐藤昇さん
カリウムの摂取について—腎不全の食事管理
昭和62年度身障者実態調査結果報告
旭川日赤病院患者会—病院、患者紹介
釧路地方腎友会—ブロック紹介
仲間を訪ねて—村本徳雄さん
ブロック便り—札幌腎友会、北見地方連絡会
道透析医会に転院問題で要望書提出
10周年記念誌発刊の反響
福祉からみた腎移植
投稿「私の病歴と60の手習」山沢道子さん
投稿「仕事の夢、小便の夢」矢野 敬さん
道腎協10周年記念—会旗完成

北海道腎臓病患者連絡協議会

特撰 サングアバ茶[®]

バンザクロ
(日本名：蕃拓榴又はバンジロウ)

毎日の健康のために手軽な

ティーパック式サングアバ茶を！

自然の中で生活している熱帯地方の人々は、古来、一家の健康を維持する植物としてグアバの木を家庭の庭に植え、果実を食べたり葉をお茶にして飲んでいました。なぜ、このように現在に至るまで身近に親しんでいるのか、それはグアバに含まれる成分に由来します。サングアバ茶には、ビタミン類、カルシウム、鉄、リン、適量のタンニン等が含まれ、栄養を補給するうえにおいて最適な食物だったわけです。たとえば、カルシウムの摂取は魚介類からと考えられがちですが、お茶としてカルシウムを摂取し、それが山里に住む人々の健康維持に効果的であったといえます。わが国では古くからグアバをバンジロウ、あるいは野生のザクロといわれ、天然のグアバの実がザクロに似ているからです。サングアバ茶は、現在、糖分を制限したい人、体質が酸性の人、あるいは美容と健康を願う女性のあいだなどで御愛飲頂いています。

お茶の入れ方

- 1パックに対してお湯400～500ccが最適です。
- 番茶風に急須にティーパックを入れ熱湯を入れて約2～3分、最も手軽なティータイムです。
- 夏は冷蔵庫で冷やして、さわやかなクールドリンクをどうぞ。

価 格

市 価	6,000円
会員患者割引	5,400円

- ★ 当社のサングアバ茶は、何百年という堆肥が蓄積したアルカリ土質のジャングルで自然採取したグアバの新芽を衛生的に処理して商品化しています。
- ★ 商品はお手軽なティーパックにしています。
- ★ 当社のサングアバ茶は、日本茶と異なって全くカフェインを含みませんのでおとしよりからお子様まで安心して御愛飲頂けます。

◆ お求めは……………

北海道腎臓病患者連絡協議会
資金造成 外郭団体 **腎友会商事**
札幌市中央区北1条西10丁目13
ダイヤパレス北1条 605
電 話 (011) 261 - 3922

道議会請願

藤井議長に提出

署名二万名越える

〈63.2.2〉

第二十三回幹事会決定に基づき、道立江差、羽幌、町立中標津病院に透析施設設置とJR、航空、有料道路での割引（半額割引、航空は二十五%引）の二点について、去る二月二日、署名二万余名を持って、内部障害者団体（人工肛門、心臓病、低肺機能及び道腎協と難病連）五団体は道議会藤井議長に請願書を提出した。又、JR、JAL、ANA、TDA、道路公団、道衛生部長、全道庁労組を回り、その実現方を要請すると共に、各社の考え方を聞き、更に中央交渉へと結びつけ、長年の問題解決に今後とも精力的に取り組んで行きたい。以下、その活動結果を報告したい。

川口常人（ 〃 ）

松崎義雄議員（ 〃 ）

小田原要四蔵議員（社会党）

相沢武彦議員（公明党）

伊藤武一議員（ 〃 ）

藤沢一雄議員（民政クラブ）

大橋 晃議員（共産党）

の八氏であり、そのほか、請願が付託される厚生委員会の榎林巖委員長にも面会しその採択方を要請した。

次いで、道衛生部伊東部長に面会し、二つの問題について陳情し、理解は戴いたがその実現方については更に検討し、民生部とも相談したいとの答があった。

次いで、日本航空、東亜国内航空と午前中陳情し、午後の藤井道議会議長に面会し、請願書を提出、具体的な運動の展開方法にご指示を戴き実現方に努力する旨のご回答を戴き、一同心から謝意を表した。

当日九時三〇分に道議会に集合した代表

は、
道腎協

岩崎 薫会長

上田 弘副会長

鈴木啓三副会長

中野龍一副会長

中村信夫事務局長

住野健夫札幌腎友会幹事

藤田晴美留萌水無人腎友会（初山別村）

南部義光 〃 （羽幌町）

互療会道センター会長 矢萩輝満

心臓病の子供を守る会 会長代理田伏

低肺機能団体 会長高橋郁子

道難病連 山崎総務部長

の十二名で、さっそく別掲の日程に入り、

陳情、請願行動に移った。

まず、請願事項の紹介議員の要請を行な

い、紹介議員となられた道議会議員は次の通りである。

宇川源吉議員（自民党）

「藤井議長に対する請願」 力強い回答いただく

次いで、全日空、日本道路公団札幌建設局、及びJR北海道支社と回り、最後に全道庁労働組合の執行部にも出向き、組合の立場からも、三施設への協力を要請した。

交渉経過を説明すると

・三施設の設置の件は、道の財政状況にも関係、医療スタッフの派遣、養成など、北大、医大にも協力を要請し、その実現方に努力する旨の回答があった。

・請願については、第一回定例会中に厚生



藤井道議会議長に署名簿と共に請願

委員会で審議され、会期末日には本会議において採択されると思われる。そして結果は、行政に回され、会に対して何等かの回答が寄せられることになっている。

・内部障害者の運賃割引問題についても、JRについては、全国の会社に対する要請の結果は、各社は決められず、六社協議会で協議されると思われる。その際、運輸省



伊東衛生部長に実現を迫る

の強い指導が必要で、当中央段階での更に強力な運動が必要と思われる。
 ・航空運賃割引の件は、各社協議会は特にないが、やはり、認可事業なので、運輸省からの勧告が必要であり、これも同様に中央段階での運動を展開する必要がある。
 ・有料道路での割引問題は、運輸、建設の両省からの指示があれば、実現できるとの

内部障害者割引問題

JRほか六社に要請

五団体と交渉に当る



榎林厚生委員長に特にお願いする

回答があり、これまた、中央での両交渉により、勧告がでるよう運動を進める必要がある。

いづれも、北海道での交渉に当たっては、回答が各社より本会に寄せられることになっており、その結果については、次号に報告したい。

かなり一日の行動としては、患者にとつ



身体障害者旅客運賃割引制度の内部障害者への 適用拡大に関する要望書

身体障害者福祉法が施行されて37年が経ち、また、同法に内部障害者が適用されて本年で満20年になります。

この間、障害者福祉施策は漸次充実拡大されてきましたが、昭和42年から、同法の対象とされた内部障害者については、いわゆる外部障害者との施策上の格差が大きく、内部障害者は不利益を蒙っています。

特に、国の制度ではないが国の関与が大きいJR（旧国鉄）運賃、航空運賃、有料道路料金の障害者割引制度でも内部障害者を完全に対象から排除しています。内部障害者は常時医療を必要とする一方で、医療を受けながらも就労をはじめ社会生活に参加することが可能であり、そのために移動する機会も少なくありません。また、当然のことながら通院をはじめ医療そのものを受けるためにも各種交通手段を利用する機会が極めて多いといえます。これらの内部障害者を割引制度の対象から除外する合理的根拠はありません。

経済的な困難度や社会的不利では外部障害者と差のない内部障害者の通院や、通勤をはじめとする社会参加を保障するためにも各種割引制度の対象とすべきであるというのはいかねてからの内部障害者の強い願いです。こうした私たちの願いは先の国会でも受け入れられ、私たちが提出した請願が採択されたところです。この請願採択や、国際障害者年10年の行動計画の折り返し点が過ぎたのを機会に、貴社が実施している身体障害者の旅客運賃・料金割引制度に内部障害者もその対象として加えられるよう私たちは強く期待するものです。

記

貴社が実施している身体障害者旅客運賃割引制度の適用対象を拡大し、内部障害者にも適用してください。

請 願 陳 情 日 程

日 時	交 渉 団 体	交 渉 者
2月2日 10:30 ～10:50	道庁衛生部 部長 伊東 嘉弘	伊東 嘉弘部長
〃 11:00 ～11:25	JAL 北海道営業支社長 若林 ヤタロオ	服部由隆 販売課マネージャー
〃 11:30 ～12:00	TDA 支店長 笈川 隆	笈川支店長
〃 1:00 ～1:30	道議会議長 藤井 猛	藤井 猛議長
〃 1:30 ～1:50	道政記者クラブ	新聞・テレビ各社
〃 2:00 ～2:25	ANA 支店長 喜田 千秋	佐藤 迪康管理課長
〃 2:30 ～2:55	日本道路公団 札幌建設局 局長 金谷 重亮	阿久田 吉弘業務課長
〃 3:00 ～4:00	JR北海道 社長 大森 義弘	営業部管理課企画係 宮竹 一騏営業部主席、清水営業部主席
〃 4:10 ～4:30	全道庁労働組合 執行委員長 森 昭	大原 義行副中央執行委員長 鎌田 照祝書記次長



JAL 服部マネージャーが対応に当る

「JR北海道との交渉」 六社協議会の結論待ち

てはハードであったが、全道各地から関係の副会長などが参加、同じ内部障害者が一体となって運動に当り、力を合せ、今後も実現に向って更に事ある毎にうたてて行きたいと思う。

JR、日航も民間となったことであり、この際、実現のチャンスが大きな時期であり、差別解消のため、更に運動して行きたい。

道議会議署名集計表

ブロック	J R 他	施 設
札 幌	2,238	2,285
小 樽	1,240	1,220
旭 川	—	—
稚 内	60	60
留 萌	618	950
道 南	1,460	1,595
苫 小 牧	770	770
室 蘭	190	180
滝 川	278	280
十 勝	462	462
釧 路	380	1,140
北 見	741	751
網 走	230	230
中 湧 別	90	89
夕 張	126	126
岩 見 沢	123	123
江 別	20	20
合 計	9,026	10,281

北海道立江差病院、北海道立羽幌病院、町立中標津 病院に人工透析施設の早期実現に関する請願

現在、北海道内に慢性腎不全により、人工透析治療を受けている患者はおよそ3,300人居ります。これらの患者は平均週3回、最寄の各施設に通院して治療を受けております。

しかし、標記の桧山管内には施設が皆無であり、留萌管内には、留萌市立病院1ヶ所、根室管内は根室市立病院1ヶ所のみであります。

このため、3管内在住の患者は、長時間の通院時間を余儀なくされ、又冬期間の厳しい気象状況の中、又JRの廃止による交通手段の不便、更に高額のコストを用いての通院は、体力の弱い患者にとって精神的、肉体的、経済的に誠に厳しい状況にあります。

つきましては、私たち患者の負担を少しでも軽減でき、生きる事の出来る唯一の道である透析通院がこれらの地域で実現することを願って、地方自治法124条にもとづき請願いたします。

尚、マスコミも取材に協力し、道新、北海タイムス、朝日がこの運動の内容を紹介しました。



大原副執行委員長に陳情



JRに強力に実現を迫る

実現に努力すると云うが、
中央段階の結論待ち



第十七回国会請願 本道から代表三名参加 二〇〇名を超える紹介議員



第十七回を迎えた国会請願が署名数六十二万名（内道腎協分一万八千名）をもって、去る二月十七日行なわれた。

本道からは、中村道腎協事務局長、岡根札幌腎友会事務局次長、川村札幌腎友会幹事が全国の仲間一五〇余人と共に紹介議員二〇〇名を超える衆参両院議員を訪問し、請願した。本道出身で紹介議員をお願いしたのは、社労委員を中心に行なわれた。

紹介議員

池端清一衆議、児玉健次衆議、佐藤静雄衆議、高橋辰夫衆議、武部勤衆議、中沢健次衆議、町村信孝衆議、箕輪登衆議、渡辺省一衆議、田中正巳参議（イロハ順）の十氏で、その内直接児玉、武部、中沢、箕輪、田中の五氏には面会でき、腎疾患総合対策の実現を内容とする請願の紹介議員を要請し、各氏とも成立に全面的協力する旨の回答をいただいた。他の五氏は出張や会議中



全国から150名参加集会を盛り上げる

国会請願、署名、募金集計表

ブロック	全 腎 協		J P C		募金合計
	署 名 数	募 金 額	署 名 数	募 金 額	
札幌	2,664	182,414	1,814	38,120	220,534
小樽	2,820	185,385	830	29,266	214,651
旭川	1,336	125,850	606	27,800	153,650
稚内	260	9,900	90	2,000	11,900
留萌	1,164	38,462	336	12,858	51,320
道南	3,062	107,693	-	21,000	128,693
苫小牧	1,150	115,482	410	24,660	140,142
室蘭	1,540	102,288	-	-	102,288
滝川	111	4,615	111	-	4,615
十勝	1,500	61,565	550	15,000	76,565
釧路	3,170	51,062	950	15,040	66,102
北見	921	57,230	320	0	57,230
網走	669	23,615	260	9,150	32,765
中湧別	-	-	-	-	-
夕張	141	26,000	136	13,200	39,200
岩見沢	511	59,698	245	-	59,698
合 計	21,019	1,151,259	6,658	208,094	1,359,353

で秘書を通じ、お願いした。

要請運動に先だって行なわれた集会には、二十三人議員が激励に訪れ、代理で秘書が激励に来たのは三十八氏にのぼり、六十名の方々が全面的に努力する旨のあいさつを戴いた。

募金と署名数の各ブロック別の集計は別表の通りである。



報告

第十七回国会請願に参加して

宮の森外科病院 川村隆志

初めに、今回私が国会請願に参加させていただいたことに対して関係者の方々に深く感謝致します。

私は今まで請願書の署名には目を通す程度であり、ほとんど無関心でありました、その私が北海道の代表として請願に参加させていただいたことは多くの仲間達の熱い支援の賜物であると信じます。

当日、会場には、全国から一五〇名もの代表が集まり、北海道から中村事務局長、岡根札幌腎友会事務局次長と二人が参加)第十七回集会が進められました。まず全腎協会長泉山さんより今回の請願に当っての



趣旨説明があり、その中で今まで諸先輩方が、やってこられた苦悩の道を歩き一歩一歩築きあげられた尊い成果が切実に伝えられました。志なかばに倒れた仲間達のことを思うと、本日ここに参加出来た自分の今ある生命そして使命の重大さに改めて身を引き締まる思いが致します。

透析を始めて四年を経過しようとする私



田中正巳議員(参・自)と記念に一枚



箕輪登先生(自)に忙しい中要請

ですが、日常生活に何の不自由もなく今までこられたのも、この患者会組織の偉大さに支えられてこそだと思えます。私が腎友会の活動に参加させていただく様になっ

て感じたことは、皆さんが、自分のことよりも、今ほんとうに苦しんでいる人達のことを真剣に思いやりそして、お互いのいたわり合いがあるという事実です。

その事実に対して自分は今まで、この恵まれました環境と生活に甘えていただけで、何をしてきたか、ただ生きていただけではないかと深く反省するようになりました。

自らの過酷な運命を甘受し小さな力ではあるけれど、何かをしたい、その気持ち腎友会で使っていただき、お役に立ちたいと思つた動機です。そんなとき北海道の代表として参加させていただいたことは今後

の私の生き方を変える大きな契機になると思えます。

さて二月十五日千歳をたった私たちは翌日の午後から議員宿舎を訪問し、各都道府県別に整理された請願書を北海道出身の議員先生方に陳情致しました。

本会議中にもかかわらず御多忙中の時間を割いて下さり、お一人、お一人から協力的態度で接していただき感激致しました。

実際こうしてお話を聞くと議員先生方の誠意がわかり、遠い存在だった方々が身近に感じられ、はじめの不安と緊張は少しずつ薄れて、私たち患者の苦しみ悩みを多少は理解していただけたのではないかと思います。



児玉議員(衆・共)に紹介議員要請



武部勤代議士（自）に陳情

期待感が生まれてきました。

今回の国会請願がどの様な成果を生むか現在のところ全く予想出来ませんが、全国に散らばり、一日一日を真剣に生きているわれわれの仲間達の為にも根強く着実に運動を続けていきたいと願っています。

ブロッック便り

札幌ブロッック

新春ボウリング大会開く

トップ三四四点の見事さ

副会長 平原立身

昭和六十二年も二月にはいり気温の低い日がいっぱい続いてきた札幌で、去る二月二十一日(日)すすきのあるアオキボウルで札幌腎友会のボウリング大会が開催されました。

当日は、晴天となり昼近くになって徐々に寒気もゆるみかけ、市内に四〇余ある病院より応援も含め十一病院、八〇余名の透析患者・病院スタッフ、家族の皆さんが集まりました。(二ゲーム・食事付きの内容で

した)

当日の大会のために腎友会事務局のある喫茶「グインテス」(北十八東二)の協力と各病院の幹事・腎友会役員の皆さんの透析の合い間をぬつてのボランティア活動で、大会の準備(プラン作成・当日の賞品購入など)がおこなわれる一方、腎友会商事よりの賞品提供もありました。入賞を含めて各賞(十五種類)が用意され、出来るだけ多くの皆さんが幸運に巡り合うような企画も立てられました。

参加された皆さんは年齢・体力も様々であることから、老若男女を問わず体力に合わせて無理のないプレイが出来るよう、又



71名参加 盛会に開催

冬場のストレス解消と日頃疎遠になりがちな各病院透析仲間相互の親睦交流をはかるかなり得意な方もいらっしやうたようでしたが、皆さん久しぶりにピンと倒れる快感に酔いながら「快い汗」を流したことでしよう。

ゲーム後食堂で表彰式を兼ねた昼食会も行なわれ、各賞贈呈・参加賞配布を終え当日の大会も盛会のうちに終えることができました。

私たちの透析も、まだまだ多くの課題を抱えている場合が多いですが、今回の大会をはじめとして皆さんの活動に積極的に参加されている透析仲間ひとりひとりの支援によって今後とも、一人でも多くの仲間の参加を広く呼びかけてゆくことを私のために、毎年この時期に計画されて回数を重ね、年々参加者が増え今年はいままで最大の参加者数となりました。

(こうした行事の企画・実施に当っては、腎友会の病院幹事、役員の皆さんの透析や仕事等の合間をぬつての活動は結構大変なものがあるようです。)

札幌腎友会では、このような親睦行事をはじめとする活動で年々参加者(透析の仲間)の連帯の輪が少しずつ大きく広がっているのも、会活動に参加している透析患者会員の日頃の協力の成果だと言えるでしょう。

今回の大会も、皆さんが元氣を取り戻し
つつある証拠と、積極的に透析を克服しま
うとする精神の現われといえるでしょう。

参考までに今度の大会の入賞者を紹介し
ますと次の様になります。

優勝 荒川さん 34点(田島クリニック)

北見腎友会

患者の団結を訴える 総会開かれる

六十一年度の総会が、いろいろな状況か
らのびのびになっていきましたが、さる十二
月六日の日曜日によく開かれました。
寒い日の朝九時より総合福祉会館に於いて、
道腎協の岩崎会長を、お迎えしての開催と
なりました。

参加されました皆さん、寒い中の参加、
大変御苦労様でした。

審議は、議案書に基づいて、川窪会長の
あいさつより始まりました。

活動報告のなかで、出された意見、要望
は、色々な会議等に参加しているようで
すが、何んら報告がなされていない。簡単
なものへの参加や会議みたいな、かた苦し
いものでなく、皆さんが、わき合々とした内

第二位当麻さん 317点(勤医協)

第三位西塚さん 同点(佐藤医院)

(その他七位までと各賞省略)

ならず、心より願いたいものです。皆さん
御苦労様でした。

容の内部的行事をやつてほしかつた。

遠方でなく、近くで誰れでも、氣樂に参
加出来る所で、やった方が良かったのでは
ないか。

六十一年度の会計報告、監査報告を終え
ました。

六十一年度の活動方針をあとにまわして、
予算より先に審議に入りました。

予算案の中で、修正された項目は、次の
通りです。

「役員研習費」を「視察費」にあらため
る。

今までは、いろいろな行事等に補助とし
て出していなかった点について(二〇三三
年は、出していない)参加者数が少ない
ため、全体の予算を一部の参加する人達で

使つては、まずいのではないか、そうでなく
ても「何もしていないのに、役員だけでお
金を使っている」等、耳にする事があり、
良くないので、地方への会議等への出席時
の交通費だけは、負担しようという事でや
つて来ました。また、市内で行う行事、会
議等は、自己負担でやつて来ました。

このような事では、まずいのではないかと
いうので、いくら何でも補助するようにし
た方が、良いのではないかとこの事で、今
年度より計上する事にしました。

次に、長期透析者の表彰ですが、五年、
十年とで品代に格差が有りましたが、あく
までも、長期に長生き出来た、又、それだ
けに苦労しながら努力してきた、たまもの
であつて、年数の区別ではない。よつて一
律の金額で良いのではないか、という意見
が出され、全員の同意を得、次年度より、
五年毎(五、十、十五年)に、同金額相当
の記念品を贈る事になりました。(金額、
品物については、役員に一任)

慶弔費については、会員の方が亡くなら
れた時に、「弔電」だけ打つ事となりました。
今までは、弔電と香料も合せてやつていま
した。

住所が分かつていても、場所が分からな
い。また、行く人の都合がつかない、あま
り遅くなつてからでは行けない等で、ま
ちでした。そのような事であれば、「弔

電」だけで良いのではないかという意見が出
され、今回をもって弔電だけにする事とな
りました。

次に、予備費の備考欄に「十周年の準備
金」と有りますが、削除となりました。
何ら話し合われないうで明記するのは、お
かしい。

最後になりましたが、岩崎会長の「腎友
会の重要性和現状について」という内容で
お話しを「時間近く聞いた後に、六十一年
度の活動方針の討議に入りました。

会費だけ取つて何もやつていない。近い
所で、誰でも参加しやすい行事をやつてほ
しい。

参加しても楽しくない、かた苦しいので
バカが云い合える、楽しい内容のものを企
画してほしい。役員に、まかせきりではだ
めだ。一人だけに負担がかかっている。そ
の日の体の調子にもよるので、役員とてな
かなか活動が出来ない。掛け持ちで動きが
とれない。無理押ししてまで、やつてもら
えない等、いろいろ問題点や建設的な意見
が数多く出されました。

まとめとしては、役員に、まかせきりに
しない。分担して、皆さんで協力していく。
腎友会の必要性を各病院毎に宣伝し、会員
を増やす。

会員全員が、相手の立場を考え自分に出
来る事を小さい事からでも協力し、会に対

して、何んらかの貢献するように、努力しよう。以上の内容で、活動の指針が出されました。

具体的なもの、議案書の通りです。なお、来春、早々に新年会をやる事になりました。

内部障害者は二九万二千人 昭和六十二年身体障害者 実態調査結果の概要

実態調査結果の概要

長期透析者の表彰と、新役員を選出(別記)して、六十二年の残途期間の四ヶ月を活動して行く事で、午後二時頃、無事に総会を終了致しました。

西木戸記

昨年二月に行われた身体障害者実態調査の結果がとりまとめられ、先頃その基礎的事項の概要が発表された。今回の調査は、昭和六十年国勢調査地区の三百六十分の一を抽出した調査地区に居住する在宅の身体障害者・児とその属する世帯を対象とし、全国推計されたものである。

それによれば、全国の十八歳以上の身体障害者数(在宅)は、二百四十一万三千人(人口比二・七%)と推計された。前回(昭和五十五年)調査以来七年ぶりの調査であるが、前回の調査結果百九十七万七千人(人口比二・四%)に比べると約二十二%の増加となっている。

身体障害者数を障害の種類別にみると、その構成比は、肢体不自由が六十%、聴覚言語障害が十五%、視覚障害が十三%、内

ている。また、障害の程度別状況では、一

・二級の重い障害を有する身体障害者が全体の三八・三%を占め五十五年調査時の三二・七%に比べその割合は増加しており、重度化の傾向が認められる。

十八歳未満の身体障害児(在宅)の数は

九万二千五百人(人口比〇・二九%)と推計された。昭和四十五年の前回調査以来およそ十七年ぶりの調査となったが、前回調査時の九万三千八百人(人口比〇・三一人)に比べ一・四%の減少となっている。過去三回の調査結果の推移は、身体障害児の数が逐年減少傾向にあることを示している。

今回の調査結果を障害の種類別にみると、肢体不自由が五七・六%、内部障害が二二・四%、聴覚言語障害が一四・七%、視覚障害六・三%の構成比であるが、前回調査と比較すると、内部障害が三倍以上に増加しているのに対し、聴覚言語障害は四二・六%減、視覚障害は一七・一%、肢体不自由は七・三%といずれも減少している。なお、内部障害者の増加要因が法の対象範囲拡大にあることは、十八歳以上の身体障害者の場合と同様である。

年齢階層別では、年齢が低くなるにつれ障害児数の構成比は減少しており、零歳、四歳の階層は前回調査時に比べ一一・四%減と最も減少率が大きく身体障害児発生(減少)傾向を示している。

〈表1〉 身体障害者総数

	数(千人)						
	総数	視覚障害	聴覚言語障害	肢体不自由	内部障害	障害者(再掲)	重複障害(再掲)
40年	1,048	234	204	610	-	215	215
45年	1,314	250	235	763	66	121	121
55年	1,977	336	317	1,127	197	150	150
62年	2,413	307	354	1,460	292	156	156
	構成比(%)						
40年	100	22.3	19.5	58.2	-	20.5	20.5
45年	100	19.0	17.9	58.1	5.0	9.2	9.2
55年	100	17.0	16.0	57.0	10.0	7.6	7.6
62年	100	12.7	14.7	60.5	12.1	6.5	6.5
	前回比(%)						
40年	126.4	115.8	144.7	125.5	-	488.6	488.6
45年	125.4	106.8	115.2	125.1	-	56.3	56.3
55年	150.5	134.4	134.9	147.7	298.5	124.0	124.0
62年	122.1	91.4	111.7	129.5	148.2	104.0	104.0

障害の程度別状況を見ると、一・二級の重い障害を有する身体障害児が全体の四七・九%で前回の三三・四%に比べその割合が増大するとともに、増加率でも二級、二級、三級の階層で高くなっており、全体に重度障害児の増加傾向が認められる。

今回の調査結果から、我が国の身体障害者総数は全体的には増加傾向にあるが伸率は前回調査に比べ鈍化していること、身体障害者の高齢化・重度化の傾向が窺えること、視覚障害が減少したこと、身体障害児は全体的には減少傾向にあること等の特徴がみられる。

なお、今回の調査時点で、施設入所者が児者合わせて約十万人いると見込まれるので、我が国の身体障害者総数は約三百六十万人と推定される。

病院・患者会紹介

医療スタッフの理解に恵まれ

家族会員を中心に会活動

旭川日赤病院



私達の旭川日赤腎友会は、余りにも小さくはたして紹介に値するかどうか戸惑いでしたが、会の為協力をいただいている病院を長はじめ先生とそのスタッフ、事務局を担当していただいている課長はじめ栄養士の方々そして重患に替って会員になっている家族の事を考え日頃のお礼のつもりで、こんな患者会もあるということで、その歩みと今後進みたい姿を紹介いたします。

当病院で透析医療を開始してから一年余り経過した昭和五十九年八月、当院で行っている腎臓病教室の中で話題が出て、栄養課長の指導で全員の賛同で組織しました規約と行事等については、規模、歴史そして活動内容において旭川日赤で指導し誇れる糖尿病患者の会「大雪会」があり、これを参考といたしました病院側からも幾多の御



協力をいただき活動を続けて参りました。北見滝の上の芝桜見、旭川温泉そして新年会、出席出来なかつた会員にはお土産を届け翌日は話に花を咲かせました。

当病院について少々紹介いたしますと、まづ設備が近代的な優れたものです。又医師とそのスタッフは進歩する医学を取り入れ、食事管理は栄養師が行届いた指導を行い患者の「自己管理」の強力な支えとなり終生の病院と定め幸せに透析して居ります。昨年七月に主治医の先生が当病院のサテライトの病院として開院しました。従って会員の殆んどは転院し残る患者は幸せを折り且つ確信し送り出しました。残った会員は少く存続に対するむなしさも有りました。しかし私達は会員である前

に患者で、その意味では新しい先生も学識経験豊かで患者の事を理解してくれる方でした。従って患者の幸せは続き安心出来ることとなりました。そして、いかに会を残すか旭川日赤の歴史にとどめるか関係者が相談し現在にいたって居ります。当病院の現在の患者内容は殆んど合併症を伴つた入院患者で患者に替り会員になっていただいている家族の方々も含んで居ります。

私は日頃患者会の目的は二つあると思つて居ります。

一つは私達患者は終生共に透析を行うという宿命的な共有生活の場が有ると云うことで家族的連帯感が必要であるということです。

もう一つは医療的な面と経済的な面を社会の善意と良い行政に支えられて居りこれは患者達の組織の力であろうと思われそれを強く団結し活動することが目的です。

過去には透析により患者を数年生かすものでしたが今は社会復帰の透析にし、延命性を向上し幸せにして居ります。これは医療技術が新しく発生する合併症にも対応出来たと云う事ですが、たゆまぬ努力と学究の成果だと思ひ感謝して居ります。結果として死んだ筈の数万人の腎不全患者が幸せに暮して居ります。又案外平然と当り前のように甘受されている医療制度については家庭経済を救う為、医療行為にすぎること

を諦め死を選択していた現状から個人でなく組織が必要だと信じ全国組織を作り行政に陳情し現在のような患者は、お金のことは心配なく透析を受けれるようになりました。しかしその当時活動した方々は自らその恩恵を受けることなく今は世にいないと聞いて居ります。

私達はじめられた病院で優秀でナイチン

投稿

私の病歴と六〇の手習い

林田クリニック 山沢道子

私の病氣との出会いは早十五年にもなる。

昭和四十七年二月の扁桃腺の発熱で三十九度の熱がでた。その後、微熱が続き、勤務も満足に出来ない位疲れがひどく、とうとう入院生活を送ることになり、肺炎、結核

又、精神的な微熱だなどと医者に言われ、抗生剤の治療で一カ月過ぎてしまいました。次第に体力は衰え、日中も眠ってばかりいるようになり、一カ月後の病院長回診でよ

うやく腎炎と診断され、速やかに労災病院泌尿科に転医、その時はすでに細菌は腎ウの奥深く侵入しており、医師の適切な手当にも表面のみ治療し、三カ月の入院生活で、職場復帰するも疲労が重なりと四〇度に発

ゲールを育てた伝統の中で暖かい人々に守られ乍ら透析を続けて居ります。会は小さく活動も容易に出来ません。それでも昨年は道腎協岩崎会長の御来院をいただき楽しい懇話会を開催いたしました。大変意義があり楽しいものでした。

会の有り方を信じ大きな事は出来なくとももう少しでも組織協力をしたいと思つて居ります。

熱し、悪寒戦りつを覚えた。主人が布団の上のぼり押さえても中々震えは止まらず、又、労災の泌尿科に再入院三カ月。

そんな生活が三年に一回位づつ数回続いている中、徐々に腎機能の低下、腎性貧血甚だしく、とうとうシャントを作る様なはめになりました。再度の入院と点滴の連続ですつかり血管が破壊され、数回のシャント手術にも失敗の連続。とうとう札幌のイ

ノケ医院に転院、三回の手術も不可。その期間、食欲不振、悪心、おう吐が続く、高血圧脳症でとうとう意識不明に陥る。数日意識なく、すぐ透析に入ったことであ

った。その時は体も動かず、手足も満足に使えない状態が続きました。十日間位で意識が少しづつ回復したが、ベットから降りることも出来ず、ぼう然としておりました。

それから毎日医師が回診、号令と叱責の元で、手足の運動や歩くことの訓練の連続でした。最初は空中遊泳をしているようにフワフワの歩き、真つ直ぐ歩くまで暫くかかりました。ようやく戸外の散歩を許され、中島公園を毎日歩くようになり、次第に足にも力がつき、病院前の市場までの買物、

デパートへの散歩もできるようになり昭和五十八年五月身障一級の障害手帳を持つて懐かしい釧路へ帰ってきました。が、私の悪い血管は中々良くならず、透析の針刺しで失敗の連続。とうとう、血液透析不可能となり、腹膜かん流を開始し、二カ月間辛抱したが堪えられずに再度札幌イノケ医院に転院、血液透析に入る。血管は相変わらず悪く、動脈の浮上手術をしてもらいシング

ル針にて順調に透析ができるようになり林田クリニックにお願いして現在に至っている。但し、林田先生にも私の血管では苦勞をかけ、再度シャントの手術（右手腕に現在使っているもの）深部より浮上させる血管の手術により、ようやく成功。シングル針にて、私のベットは十七番、針を刺すのに一苦勞、婦長さんの御蔭で生き長らえて居

ります。役所の仕事も昭和六十一年三月で退職し、始めは食べる事のみ、今までは仕事と療養で主人や子供達の事は全く省りみずでしたので、少しは家庭人として充実させようと努力してみたが、何か物足りず、学ぶ年に遅きはないと、迷わず書道の勉強を始める事にしました。手本を左に見ていざ書こうとするとコチコチになり、中々上手に書けません。もう習い始めて三年になります。始めは九級から次第に進級。ようやく四級まできたのに今度は何年たつても昇級せず、孫に笑われる始末です。孫は何時も昇級し今では一級です。

私もがんばらなくちゃと思ひ、努力して居ります。兎と亀の様に忍耐強く進みます。



仲間を訪ねて

精神的なゆとりを持って

氏名 村本 徳雄 36才
職業 自営業（喫茶店経営）
住所 札幌市北区北18条西4丁目21-

福祉サイドから見た腎移植

ケースワーカー

① 腎移植費用について

まず腎移植に関する費用について説明しましょう。移植にかかる医療費はざっとドナー（腎提供者）が20万円、レシピエント（腎移植患者）が100万円かかりますが、保険が適用されますので、保険適用内費用の自己負担はありません。なお、ドナーの医療費はレシピエントの保険に全額請求されます。

表1. 腎疾患対策（費用に関して）の歴史

S42年	人工透析に保険が適用
S47年	人工透析に更生医療が適用
S53年	腎移植に保険が適用
S54年	腎移植に更生医療適用
S57年	腎移植提供者に保険・更生医療適用
S59年	健康保険法改正

保険適用外費用は、ドナー及びレシピエントの術後の経過や入院期間によって多少異なりますが、必要経費が若干かかります。これは施設間でかなりのバラつきがあります。この他に手術や入院時に必要なもの、例えば腹帯やT字帯・ゆかた・ティッシュペーパー・タオル代などが

かかります。これらは術前までにご自分でそろえていただきます。移植に関する費用については、昔ほど高額な費用はかからなくなっております。費用についてのご相談はケースワーカーまでご連絡下さい。

レシピエント	2週間前入院	移植手術日	1週間隔離室	1週間個室	2週間一般病室	(退院)
ドナー	1週間前入院	移植手術日	1週間個室	1週間一般病室	(退院)	

図1. 当院の場合のドナー及びレシピエントの入院予定期間

② 入院中の補償について

ドナーやレシピエントが社会保険本人の場合には、傷病手当金の請求をしています。また生命保険に加入している方は、保険の内容によっては入院期間によって保険金の請求をしています。

③ 移植後の生活上の問題について

生きている腎臓を摘出し、移植をするわけですから、ドナーにもレシピエントにも、いろいろな生活上の不安がたくさんあることと思います。気持ち(心)の方の整理も必要となります。移植についてお悩みの方は主治医か看護婦、ケースワーカーにご連絡下さい。

透析歴 13年10ヶ月
 透析施設 札幌北クリニック
 会役員名 札幌腎臓病患者友の会 副会長
 家族 妻と猫一匹



一、透析導入までの経過?

中学三年生の時、盲腸の手術をしたあと急性腎炎と診断され、その後入院を繰返していましたが、昭和四十九年一月大学三年の時に風邪をこじらして慢性腎不全となりました。そしてその四月に岩見沢市立総合病院で透析を開始しました。

二、現在の日常生活は?

透析は月・水・土の週三回で昼間の部に入っていて定休日の日曜以外は透析後も店に出ています。

三、体重増加はどのくらい

週三回で、一日おきで1kg〜2kgくらい

四、食事など自己管理で注意している事

二日おきで一・五〜二・五kgくらい

カリウム以外はあまり神経をつかいませんが、仕事の関係で食事が不規則なため、出来るだけきちんと食べる事と風邪には注意しています。

五、体力維持に対する工夫

特にありませんが、仕事で体を動かしている事が良いみたいです。店と自宅の往復は出来るだけ早足で歩き、又夏には屋外に出掛けるようつとめています。

六、仲間と言いたい事、聞かせたい事

◎水分管理で特に悩んでいる方へ

◎私の体験から言わせていただければ塩分を控える事は言うまでもありませんが、うがいや氷を食べる事はその割に満足感を得られず、飲みたい時は冷たいお水か麦茶を量を決めて飲んだ方が良いと思います。

◎我慢をしているという意識は早く捨て去る事です。我慢には精神的苦痛が伴います。何か趣味とか没頭するものを持つて下さい。その間は水の事を忘れられるでしょう。

◎私の施設では透析から透析までの体重(水分)増加は、自分のドライウェイトの五割以内が望ましいとされています。コンスタントに守れば問題はありませんが、人間ですから完べきという訳けには参りません、もし大幅に超えてしまった時は、一度に精算しようとする、

圧も高めにかける事になり透析中のトラブルの原因になります。一週間内に徐々に精算するような気持ち望ましいです。そうする事が身につくようになればしめたものです。

投稿

芝居の夢、小便の夢

札幌北クリニック 矢野 敬

◎食事については、出来るだけ家族と同じ物を食卓に並べてもらい、患者さん各々の適量を摂るよう気を付ける事が良いと思います。そうすれば、家族の精神的や肉体的負担も軽減されます。

夢とは現実で購入できないものの為にあると言ったのはアラン。また夢とは人生そのもののだと言ったのはシェクスピア。彼の「夏の夜の夢」にはいろいろな夢がくりひろげられる——すべてすてきな夢たちです。しかし僕の見る夢たちは美しくもなくロマンチズムの香りすらもない無残なものが多い。

舞台の仕事之余儀なく離れて十数年にもなるのに未だに芝居の夢をみる。が燦然とした華々しいものではない。辛い夢の数々である。稽古も順調に仕上り演出者の僕の胸も弾んでさあ初日夕が、幕があいてみるに客席は全くの無人、底なしの闇が只、眼

存分に小便をする夢をみる。尿が出なくて九分、尿意の実感が忘れてつっているにも不拘、自力で小便をしたいという願望が根強く潜んでいるようだ。夢はその証しなのだろう。夢の中で実に、実に気持ちよく存分にオシッコをするのだ。見事に放物線をえがいて小便が遠くへ飛ぶ——なんとこの幸福感。夢とはなつかしいもの筈」という格言は、こういう場合に当てはまる。が反面、排尿後の言うに言われぬ爽快感までは夢でさえも購えないのである。なんとも寂しい話である。

前に横たわっている丈である。なんと一枚の切符すら売られていなかった。その絶望感。又、舞台に出たはいけどセリフが一言も思いつけずに観客の前に立ち往生。あの焦燥感。所定の照明の中に入ろうとするのだけれど今一歩がどうしても踏み出せない。

跪いては跪いても足が前に出ないのだ——なんと血液回路が短かい。これ以上動こうものなら命にかかわる。その凍りつくような恐怖感。等々。目覚めて冷たい汗が首すじを、脇の下を這い肌にとわりつく。辛い芝居の夢にくらべればオシッコの夢ははるかにましである。尾籠な話だけれど、

かつてうけた腎摘出術の前数年、腫瘍で膀胱を切除した人や、尿路障害の人と人工尿道を通して腰につけたビニール袋に尿を貯めていた。今にして思えばその人達も又、自在自力での排尿のままならぬ人達であつたのだ。彼らの失意が今なら痛切に理解出来る。

その人達の眩くような会話が思い出される。「自分で小便出来る人達は幸せだな」「なに、奴らは幸せとも何とも思つてやしないさ」

あの人は元気でおいでだろうか。意欲を回復されたらどうか。仕事を続けておられるだろうか?とんと、沙汰は絶えて、ない。辛い夢から覚めると不思議と「冬の旅」のあの主題曲が思い出される——

夕べのは、なにを告ぐる
いととき人の、かわりなきやいと
さて今夜は、北吹の森や湖を巡り歩るき

その白夜に身を置いてみたいものだ。いや
それより上事が見つかる夢をみたいもの
ある。

北海道透析医会へ

患者の転院問題で要請

去る一月二十八日、北海道透析医会の会長である渡井医院に、岩崎会長、中村事務局長二名が訪れ、標記の要請文(別掲)を手渡し、そのスムーズな転院問題を透析医会でご協力戴けるようお願いした。

これは、事務局に会員の中から転院に当たってトラブルが起きており、円満に転院が行なわれない場合があり、相談の電話や来局があり、いつまでも放置しておく状況でなくなり、このほど申し入れたものである。特に新設の施設への転院、転居による転院についての問題で、やはり、近くの施設の透析が良いわけで、我々はあくまでもドクターからドクターとのスムーズな話し合いで、転院するよう各患者の会としてもお願いしているが、最近札幌、江別など、四月から適正配置計画より新設や増設が規制されることから、新規の施設が増えており、患者の移動もかなり行なわれる状態にあり、今回の要請になったものである。

これに対し、渡井会長から理解が得られ、医会の理事会で確認して行きたいとの事であった。

我々も転院に当っては勝手に転院するのではなくドクターとの話し合いで、スムーズに行くようお願いしたい。



北海道透析医会
渡井幾男 殿

転院 について の お 願 い

北海道 3,400人の透析患者の透析治療に、日夜お世話になっている事、又、当会活動にご理解を戴き厚くお礼申し上げます。

お陰さまで、現在では15年前と比べると、隔世の感があり、10年以上透析している患者は500名におよんでおり、中には18年も継続している者もおります。

最近、道内の患者の中から、患者の住居移転、施設が最寄りに新たに開院したような場合、患者が転院を希望しても、仲々これが認められない例があり、このような要望が本会に寄せられております。

私共も、一日おきの通院は、肉体的、時間的、経済的に負担となり、最寄りでの施設通院が適当と思われまますので、何卒ご理解を戴きたくお願い申し上げます。

尚、転院に当っては我々はあくまで Doctor to Doctor の引き継ぎにより転院するよう指導しておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

ブロッック紹介

機関誌一〇〇号発刊を重ねる

釧路地方腎友会

釧路腎友会 橋本 巖

釧路地方腎友会は、昭和五十一年に釧路市立病院の患者十六名により結成されました。当時はダイヤライザーも良いものがなく、死んでいく人も多くて、先き行きの見えないう暗い時代でした。しかし、昭和五十三年頃に新しい透析機械が使用されるようになってから、患者の延命率も高くなっていきました。この間、創設以来役員を努めてこられた上田氏、早坂氏、そして横野氏（故人）等が精力的に会報発行や各種行事を実施してこられました。お蔭様で、会報（五十八年に「たんちよう」となる）も今年六十二年二月号で百号を数えるにいたりました。病院は、釧路市立病院、日赤病院、労災病院、協立病院、林田クリニック、そして厚岸町立病院、根室市立病院の七つがあり、患者数は二百を越え、会員数も百六十に届こうとしております。先頃、根室市立病院（患者二十一名、会員九名）が根室ブ



ロックとして独立する準備を進めております。また、皆さんは既に御存知のことと思いますが中標津町立病院で透析ができるよう、請願活動が進行中です。さて、釧路腎友会では、この十年間、いろいろ

ろな行事を実施してまいりましたが、中でも日帰り登山、新年会はとても楽しいものでした。日帰り登山は五十八年より実施しておりますが、千メートルほどの山を選び、自分達の体力に合せた登り方をしたおかげで、参加した人は、ほとんど登ることができました。頂上で食べたオニギリ、冷たいジュースのおいしかったこと、他のブロックの皆さんも是非登山をしてみたいかですか。

新年会は年々趣向を懲らしたものに成り、カラオケ大会、マジシャン・カルタ大会、ゲーム大会など盛り上がりを見せております。料理もコースあり、フルコースあり、バイキングと目先を変えて実施いたしました。来年は何にするか今から頭を悩ませております。

レクリエーション以外では、腎キャンペーンはもちろんのこと、資金増成のため、年賀状印刷あつせん、花火販売などを行っております。

最近の釧路腎友会の課題は、会員が百五十名を越え、掌握が難しくなってきたという事です。活動や行事などに参加する人数が少なくなっており、又、参加する人も同じ人になりがちとなっています。こうした問題を、会員の声を聞きながら、なんとか解決し、全員のための腎友会として活動を継続していきたいと思っております。

結成十周年記念

会旗でききる

十周年を期に会旗の制作に当たったが、このほど「山札」社制作による会旗が完成した。デザインは先の第二十三回幹事会で討論されたもので、全腎協のマークに北海道をデザインしたマークを中心に上部に「道腎協」下部にフルネームが入り、これから道腎協の行事あるごとに掲げる事になっている。

この旗のもと、全道二千五百人の患者が結集するシンボルとして活用して行きたい。



ヨーロッパの透析について

室蘭地方腎友会 佐藤 昇

六十三年一月三十日～二月十三日まで、

スエーデン、フィンランド、オランダ、ポルトガル、デンマークへ、北海道難病連十五周年記念ヨーロッパ医療、福祉視察団の一員として参加しました。

透析患者三名、難病患者、ドクター、看護婦、保健婦、その他、添乗員二名、計二十四名編成です。

一月三〇日、室蘭出発。ストックホルムのホテルへ着くまで三十一時間、遠いところですね。

今回の旅行で多くのことを学んで来ました。

医療・福祉・観行・国民性・税金・食事物価たくさんある中で透析に関する事をとりあげて見たいと思います。

透析患者で参加したのは、苦小牧の広岡、千歳の江島、室蘭の私、三名でそれぞれ多くの人々の声援を受けながら、そして、団員の皆様に支えられながらの旅行でした。

二月一日、ストックホルムで三人は、それぞれ違う病院で通訳を付けて透析を受け

ることになりました。

病院はどこも北大、医大よりはるかに大きく、院内を歩くだけでもたいへんでした。

旅行中、五回透析を受けたのですが、どこも個室で服を着たま、そして、リクライニングです。

透析データーは前もって郵送してありましたので、受け入れ準備は整っていたようです。

体重を計って、リクライニングに横になるとドライウエイトより何キロ引けばよいかと聞かれました。

皆様の病院ではいかがでしょうか。

次に何を飲みますかといわれ、どんなものがありますかと聞いたら、ライトビール、牛乳、オレンジジュース、ミネラルウォーター、コーヒー、冷めたい水、氷、かき氷

といわれ、日本で透析中ライトビールを飲ましている病院があると、私は聞いたことがなかったので驚きました。

ランチは、又、飲み物が付き、食事が終わるとケーキにコーヒーが付きます。

別な物が飲みたければ自由です。透析が

終るまでに、又、でますし、量は多いです。

穿刺する時にカリウム検査の為、採血し、高ければ途中からカリウムを下げる治療をいたします。

私は、六年間、スーツを着たま、透析を受けたことがなかったので、風袋をまちがえ、途中血圧が下がり、ケイレンが始まり、酸素吸入を受けることになりました。



そこでドクターは治療を行なった事柄を私に告げ、このま、様子を見たいといわれ私に「君はどう思うか」と聞かれましたのでびびりました。

私はケイレンが続く、腹がつり、手が薄く感じるので今すぐ透析を中止していただきたいと述べると、ドクターは「それでは君の意見を尊重しよう」といわれ、中止し体重を計るとドライウエイト「0」でほと

とし、時計を見ると四十分前でした。

二回～五回まではバジヤマに着がえて行かない、順調でした。

オランダではドクターは看護助手まで私服で穿刺の時だけ医療エプロンをかけていました。

私に着いた看護婦さんは口笛を吹いて、リラックスして明るい雰囲気でした。

手の届くところにはテレビ、ラジオ、テレフォン、押しボタン、大きい鉢植えの木、治療中にタバコを吸っても良いとのこと、コペンハーゲンでもそうでした。

機器のセットも二カ国で自分でセットするとのことでした。

異国で治療を受け、私が感じた事柄について通訳を通じて聞いてみたら、次のように答えてくれました。

「あくまでも自主管理に重点を置いているので上から決めつけるようなことはしない」とのことでした。

患者会の組織については、患者・家族・スタッフで全国組織を持っているとのこと。看護婦さんに資料をいただてきました。

三人共写真・スライドをたくさん取ってきていますので機会があれば一緒に勉強して行きたいと思っております。

内部障害者更生施設入所案内

内部障害者更生施設とは？

心臓、腎臓、呼吸器等に機能障害のある人（内部障害者といいます）で年齢15歳から50歳位までのものを入所させて、健康管理を行いながら生活訓練や職業訓練を行う施設です。

身障手帳の無い人は？

通常、身障福祉施設は身障手帳の交付を受けた人だけが利用できるものですが、この内部障害者更生施設については、心臓、腎臓、呼吸器の病気の人、例えば心臓弁膜症、心筋症、ネフローゼ症候群、慢性腎炎、肺結核、喘息等で、その機能障害の程度が身障手帳に該当しない人でも入所できることになっています。

施設に入所するとどんなことを？

専門医の指示（検査、投薬等）による健康管理をしながら規則正しい生活を行い、写真植字・印刷（軽印刷）、経理事務、ワープロ、コンピューター等の職業技術を身につけ（約1年から2年位の入所期間）、修了後は、一般就職をめざします。

また、入所中、余暇を利用して趣味や教養を深めたり通信教育で高等学校等の勉強をすることもできます。

施設に入所すると費用は？

- (1)本人及び家族の収入の多少により納める費用に段階がありますが、62年度の場合は、月額25,000円以内です（福祉事務所等に納めます）。
- (2)施設から入所者全員に日用品費として毎月19,800円が支給されます。また本人の収入の少ない入所者に更生訓練費として毎月6,100円が支給されます。

施設はどこに、また、入所の手続きは？

内部障害者更生施設は、美唄市に所属する北海道立身体障害者リハビリテーションセンターの中に設けられています。

年中、いつでも入所できます。

入所は、市の福祉事務所、町村役場の福祉係、支庁の福祉課で手続をしてくれます。また、直接下記施設へお問い合わせくださってもよろしいです。

〒072 美唄市字美唄1451番地

北海道立身体障害者リハビリテーションセンター 指導第3課

☎ (01266) 3-3849

腎不全の食事管理

K(カリウム)について

延山会北成病院
管理栄養士
南 條 智 子

Kには、Naと組んで尿中へ出る働きがある元素のため、Na塩分を減らし、しいては血圧の低下・血管の保護の作用があると注目されています。このため、高血圧・心臓病の方には、高K食品である果物や野菜や海藻を多く摂るように勧められています。しかし、透析患者の多くは乏尿・無尿ですのでおのずとKの制限が必要になります。一般成人では、食物から摂取したKの80～85%は尿中へ、10～15%が使へ、5%が汗として排出されますが、透析により除去されるK量は、血清K値と透析灌流液とのK濃度により影響されます。

Kが蓄積して高K血症をおこす危険がある場合の原因に次のものが挙げられます。

①高K食品を食べた場合

②力ゼ・食欲不振・発熱により、より多くのエネルギーを必要とし、体の細胞を壊

わしてエネルギーに換えてしまい、その時に細胞にあるKが血中に出してしまう場合

③貧血がすすんで輸血した場合

④その他

Kが高くなるにつれ心臓の収縮が不くなり、心臓の鼓動がおかしくなり(不整脈)ついには心臓が止まってしまいます。このため日ごろからKの摂りすぎには気をつけなくてはならないのです。

①についてですが、食品100グラム中のK含量一覽表を見て下さい。

大まかに言いますと、主食である、米飯・うどん・そば・パンは高くありません。果物・野菜・海藻・豆・芋類は比較的Kが高い食品です。それでは個別にみてみましょう。

※果物の中ではKが高いほうではなく、口あたりが良くて食べすぎてしまっ

結果的にはKを多くとったことになりす。また缶詰のシロップにもKが溶けていますので気をつけて下さい。

※野菜は、生で食べるときはこの数値のままですが、Kは水に溶ける性質がありますので調理順序のどこかで気をとめて下さい。例えば、水にさらしたり、ゆでてゆで汁を捨てる(煮こぼし・ゆでこぼし)などをするときKは、分の一～五分の一になりま

す。切り方も大きいよりは小さく、うすく細く切る方がKは少なくなります。

※海藻は多くとると高K食品ですが、のり・枚や味付のり・袋で一～二グラム程度です。一回に取るKは多くありません。

※豆類(トーフ製品は別)木の実、ゴマなどはKがぬげにくく高K食品なので分量には充分注意して下さい。またKは一回には充分注意して下さい。またKは一回に多くとるのではなく分散して下さい。血液検査でK値が正常の人でもKの高い食品を続けてとらないで下さい。

みなさんはご存知だと思いますが、市販されている無塩正油は、塩味であるNaをKにおきかえて塩味をついていますので注意です。

②のようになってしまった場合は、甘味をおさえた糖質食品(粉あめ・カロライナ・春雨)や油類(油であげたり、炒めたり、ドレッシング、マヨネーズである)をじょうずに利用して、摂取エネルギーを

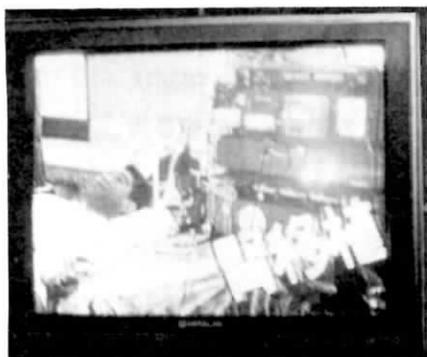
増やして下さい。

K摂取量とKの血液検査値では個人差がありますので、正常値がどのくらいで自分のK値が今いくらかを覚えてうえで、食品を自由に組み合わせ、食事を楽しんではいかがでしょう。

腎移植推進のため、登録をうったえる

NHKに事務局長語る

最近マスコミからのいろいろな面での取材が多く、特に脳死や腎移植に関する問題を方々が取り上げている。会としても、道民にアピールする上から、これらに協力している。



食品中のカリウム含量(100g中)

カリウム含量	食 品 名
10~30mg (0.25~0.75mEq)	うどん・そば(茹)・米飯(白米)・片栗粉・ばれいしょでんぶん・はるさめ・白砂糖・バターマ ーガリン・梅干・オレンジジュース(合成)・ペプシコーラ・ウイスキー・ラム酒・味りん・酢
30~50mg (0.75~1.25mEq)	はちみつ・しじみ・オレンジジュース(天然)・コーラ・ビール・マヨネーズ
50~80mg (1.25~2mEq)	中華そば(茹)・生クリーム・こしょう・シャンペン
80~100mg (2~2.5mEq)	油揚・かずのこ(干)・もやし・奈良漬
100~130mg (2.5~3.25mEq)	大麦・黒パン・白パン・精白米・玄米・鶏全卵・ぶどう酒
130~150mg (3.25~3.75mEq)	小麦粉・アスパラ(缶)・さくらんぼ・りんご
150~200mg (3.75~5mEq)	食パン・もちあわ・スパゲティ・牛乳・ビスケット・えび・きす・しらうお・はんぺん・アイ スクリーム・みかん・いちじく・柿・しょうゆ(うす口)・しょうゆ(濃口)・ウスターソース
200~300mg (5~7.5mEq)	中華そば(蒸)・甘みそ・あじ・うなぎ・さんま・たらばかに・ベーコン・かぶ菜・キャベツ・ 玉ねぎ・さやいんげん・さやえんどう・とまと・はくさい・びわ・マスクメロン
300~400mg (7.5~10mEq)	ぶどうパン・コーンフレーク・栗・マッシュポテト・ソフトキャラメル・いわし・丸干いわし あさり・かれい・かき・かつお・ぶり・にしん・ます・牛肉・豚肉・プレスハム・からし菜・ きょう菜・春菊・にら・ピーマン・ごぼう・セロリー・大根・たけのこ(缶)・とうもろこし・ 松茸・いちご・なし・トマトケチャップ・福神漬
400~500mg (10~12.5mEq)	黒ごま・白ごま・くるみ・里いも(親)・つくねいも・枝豆・かじき・かずのこ・さけ・塩さけ ・鶏肉・チーズ・大根菜・人参・れんこん・きゅうり・ふき・バナナ・ミルクココア・みつば
500~600mg (12.5~15mEq)	オートミール・そば粉・黒砂糖・辛みそ・いか・しらす干
600~900mg (15~22.5mEq)	こめぬか・ほうれん草・干柿・ぶどう
900mg以上 (22.5mEq以上)	らっかせい・ピーナッツ・ポテトチップ・あずき・いんげん豆・きな粉・大豆・あまだい・さ ざえ・パセリ・インスタントコーヒー・ココア・カレー粉・海藻類・煮干

OM企画

送

賞状・感謝状・挨拶状
宛名書き・その他書物
写植・版下・トレース

岡 久 誠

札幌市中央区北1条西10丁目
ダイアパレス北1条5階

0271-4410

十周年記念誌「どうじん」

全道から申込み殺到

残部わずかお早目に

道腎協結成十周年を記念して刊行された「どうじん」は、二月十四日の北海道新聞の朝刊に刊行された事が報道されたため、全道から電話や文書に寄る購読申込みが殺到し、事務局を忙がせた。

腎臓病を患っている人々の本人や家族からで、間もなく透析導入される方、子供がネフローゼの親や、病院・医療関係者からで、大きな反響を呼んでいる。

又、贈呈した医療関係者からお札の手紙が沢山事務局に寄せられている。

尚、残り少なくなりましたが、残っておりますので、申込まれる方はお早目にお願いたします。

一文を紹介すると、

前略

寒さきびしい今日此の頃、病とたたかっている皆様、毎日を頑張っている事と存じます。先日、道新にて皆様の御様子の事が少しでも私共につたえる事が知らされる御本が出来ました由、一冊送ってくださいれば幸と存じ送金させていただきました。何卒よろしくお願致します。

昭和五十八年に娘を腎臓病でなくした母

でございます。透析も致しましたが何卒手おくれの状態で急死致しました。五十六日間の入院でした。

透析をしておられる皆様、何時までもお元気でられる事と祈りつつ幸せである事を信じつつ

事務局長様へ

(千円同封致しましたがおつりはいりません)

事務局移転

六〇五から六〇三へ

道腎協事務局はダイアパス北一条の六〇五に置いていたが、什器類や資料などが結成以来十年で収容しきれなく、又来客にも不便をかけ、事務局運営に支障をきたして来た所、向いの六〇三が空き、三月一日から移転することになった。

新事務所は倍のスペースでかなり余裕があり、腎友会商事との併用も支障なく、来客にも迷惑かける事もなくなり、会員の皆様も気楽にお立寄り下さい。

◎お願い

事務所拡張に伴ない

什器類の寄付を!

道腎協事務局が現在の六〇五から六〇三

に移転しました。前の部屋より倍のスペースになりましたので、ご家庭や会社で不用の次の什器類がありましたら会へ寄贈して頂けませんか? 品物は電話を下されば札幌市内なら受取りに伺います。

◎ 応接セット

◎ スチール戸棚

◎ スチール机、椅子

◎ テレビ ○ ショーウインドー

◎ 食器棚など事務用品です

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

三月中旬頃まで出来ましたらご連絡下さい。



編集後記

◎第十七回国会議も成功裡に終った。社労委での採択により、本会議でも可決されると思う。議員さんよろしく。

◎フィリピンで腎臓売買問題、全くやりきれない。患者にとっては必死だろうが、そこにつけ入る業者がにくい。腎バンク運動の尚一層の強化が望まれる。

◎道議会請願、大変な一日であった。これも厚生委員会採択され、本会議は通ると思う。知事さんよろしくお願ひします。

◎道はもつと腎疾患対策に本腰を入れてほしい。厳しい財政事情を理由に、啓蒙ティシュー一個の助成もしてくれないありさま。

◎内部障害者に対する理解がうすい。J.R、航空、高速道路の割引きを民間になった機会に実現しないと仲々チャンスがない。

◎事務所が広くなりました。気軽に立寄り下さい。資料や情報が沢山あります。みんなのサロンとして利用して下さい。

◎北一西七丁目腎バンク、西九丁目腎移植推進情報センター(旧地方腎移植センター)十丁目が道腎協事務局と腎関係のゾーン。

◎今年の冬は寒さが厳しいようだ。風邪を引き易いので体調にはくれぐれも注意して頑張ってください。

SOFT CAPSULES ROYAL JELLY

ローヤルゼリー

SOFT 120

SOFT CAPSULES ROYAL JELLY

ローヤルゼリー SOFT 120

ローヤルゼリーソフト120

ローヤル・ゼリー120カプセル入

〔1カプセル400mg中 生換算120mg入〕

内容…ローヤルゼリー・天然ビタミンE

サフラワオイル・ゴマオイル

S.V

SOFT CAPSULES

ROYAL
JELLY



画期的新製品

北海道医師協同組合取扱商品

ローヤルゼリー飲用とヘマト

私の顔色の悪いのを心配して貧血の事を聞き、「生ローヤルゼリー」を飲み始めました。私も半信半疑でしたが、毎朝起床と同時に（空腹時）に3錠飲用しました。始めるとすぐヘマトが上昇しましたが、これは輸血の効果と重なっているのだらうと確認できないまま、以後2年近くにわたって飲用を続けたのですが、どんどん上昇して最高35になりました。（体験者より）

ローヤルゼリーは栄養の宝庫

ローヤルゼリーは、若い働き蜂が分泌するゼリー状の物質です。幾万という蜜蜂の幼虫のなかで、これを食べて育った蜂だけが女王蜂になります。また、女王蜂は成虫になってからも生涯これを食べ続け、最高時には毎日なんと2,000~3,000個もの卵を産みます。驚くばかりの栄養効果を持つ物質ローヤルゼリー。その栄養をそのままとじこめたのが、ローヤルゼリーソフト120です。錠剤ですしのみやすく、携帯にもたいへん便利です。健康維持・健康増進に毎日空腹時に1回3錠朝夕2回、長期間お試し下さい。

是非、お薦めします。
定価 15,000円のところ、

特別販売価格

13,500円

お申込みは

北海道腎臓病患者連絡協議会

資金造成 外郭団体 **腎友会商事**

札幌市中央区北1条西10丁目13

ダイヤパレス北1条605

電話 (011) 261-3922

有機酸とミネラル豊富な梅は栄養のバランスを乱しがちな我々透析患者の食生活に欠かせない健康食品です。—あなたもどうぞ。



本紀州

ジャネフ

梅

ぼし

食塩量
約10%
一般市販品の $\frac{1}{2}$

品名＝梅ぼし
原材料名＝うめ、食塩、梅酢、調味料
内容量＝1 kg

厚生省指導による
栄養成分表示食品マーク



開封後要冷蔵

定価 **3,000円**

本場紀州の梅を使い、独自の製法により塩分を一般市販品の約 $\frac{1}{2}$ におさえた梅ぼしです。ほどよい塩かげんと酸味、とろけるような舌ざわりは食塩のとりすぎが気になる方、また今まで梅ぼしがあまりお好きでなかった方にもおいしく召しあがっていただけます。

栄養成分表(可食部100 g 当り)

水分	たんぱく質	脂質	糖質
76 g	1.9 g	0.1 g	12 g
繊維	灰分	ナトリウム	
1.1 g	9.2 g	3,500mg	
カリウム	食塩	エネルギー	
120mg	9.0 g	40kcal.	

一般市販品 食塩量20.6%(四訂日本食品標準成分表)
合成着色料、合成保存料は使用していません。

お申込みは

北海道腎臓病患者連絡協議会

資金造成 腎友会商事
外郭団体

札幌市中央区北1条西10丁目13

ダイヤパレス北1条605

電話 (011) 261-3922

今迄のライファーを改良したパルビック

お買い安くなりました

今回、製法の省力化により改良されたパルビックをお届けできます。

特 徴

- ライファーより4割安で販売します。
- アミノ酸がライファーより大豆の原料を加えたため3種類増え20種類含有。
- 大豆を加えたため、血管の老化防止、活性化が加えられました。
- 飲み方はライファーと同じです。

『パルビックの主要な成分』

多糖タンパク質(ポリサッカライドプロテイン)、必須アミノ酸、準必須アミノ酸、その他のアミノ酸、カルシウム、ブドウ糖、ビタミンB、ミネラル、ペプチドグルカン、微量元素等

◎アミノ酸成分表(100g当り)

アスパラギン酸	133.1mg	●イソロイシン	36.9mg
●スレオニン	51.0mg	●ロイシン	91.9mg
セリン	75.6mg	チロシン	43.4mg
グルタミン酸	242.0mg	●フェニルアラニン	63.3mg
グリシン	62.9mg	※ヒスチジン	16.6mg
アラニン	124.5mg	●リジン	58.4mg
●バリン	52.0mg	アルキニン	97.4mg
システイン	4.9mg	プロリン	75.7mg
●メチオニン	20.7mg	●トリプトファン	2.5mg

●印は必須アミノ酸、※印は幼児では、必須アミノ酸ですが、準必須アミノ酸となります。

◎パルビック成分表(100g当り)

タンパク質	1.6g	ビタミンB ₁	0.01mg
糖 質	25.3g	ビタミンB ₂	0.01mg
灰 分	0.1g	カルシウム	12.4mg
エネルギー	107Kcal	鉄	0.3mg

(注)パルビック取扱い上の注意について
保管上格別の注意をお願いします。温度は10℃以下又は凍結で保管し、なるべく早めにご飲用下さい。開栓後は必ずキャップをして冷蔵して下さい。高温の保管では醗酵が進む変質することもあります。尚変質したものは飲用をしないで下さい。

〈お願い〉ライファーについては、札幌ライファー株式会社と業務契約が切れましたので、ライファーをお買い上げ下さいませても、道腎協の資金造成にはなりませんので、この際、「パルビック」へのお買い上げをお願い致します。

価 格

6本入 (1本 3,000円) **18,000円**

10本入 (1本 3,000円) **28,500円**
0.5%引

24本入 (1本 3,000円) **64,800円**
(1ケース)10%引

※送料は当社負担します

北海道腎臓病患者連絡協議会
資金造成 腎友会商事
外郭団体
札幌市中央区北1条西10丁目13
ダイヤパレス北1条 605
電話 (011) 261 - 3922

健康

飲料

スーパーヘルシードリンク

パールビック

「日本の国土に適合した
文化的優位食品はお米です」
カルチュラル スーパー フード
(cultural super food)

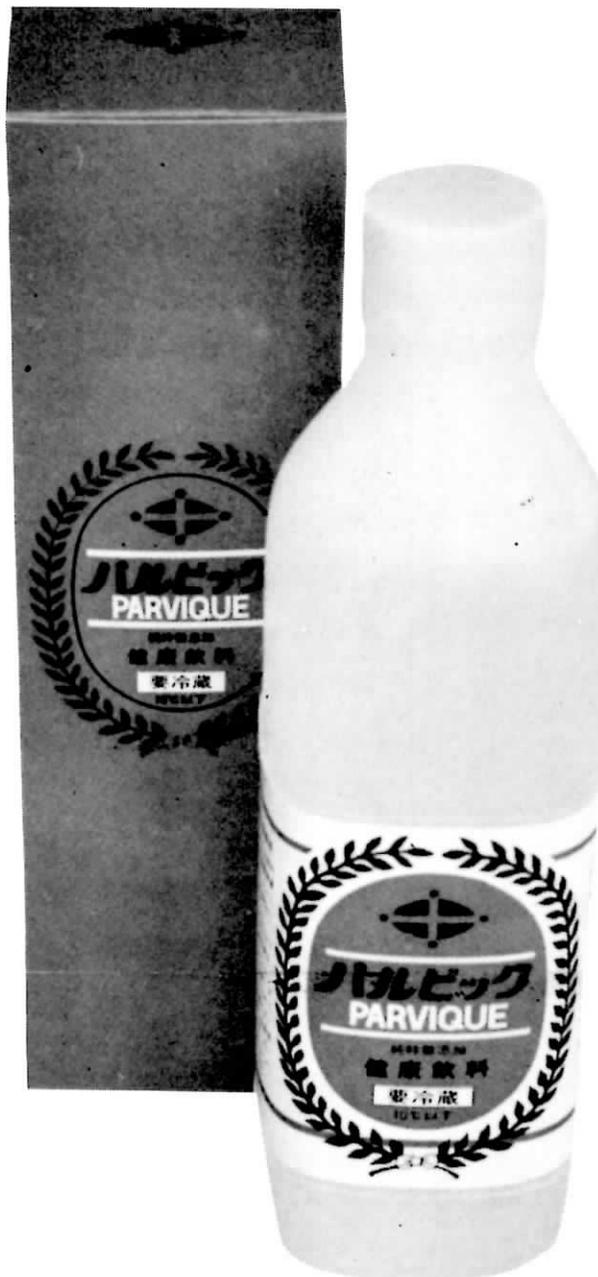
日本の国土に適合した文化的優位食品は米であると言われていています。我社は豊かな健康づくりを目的として永年にわたる研究の結果、米のもつ栄養素をバイオテクノロジーの応用によって、更に米の含有因子の受容性を高め新たな栄養価の高い、多用性のある食品を開発しました。それが健康飲料、スーパーヘルシードリンク、パールビックです。

「パールビックは何故
健康維持に役立つのか」

パールビックには、栄養上重要な基本的な栄養素が、豊富に含まれています。健康保持上栄養バランスのとれた食事が重要であることは知られているところです。パールビックは、健康を自から守るための食生活に貢献することを目的として研究開発され、米を主原料としてバイオ応用技術によって生産された、健康維持と豊かな健康づくりに極めて有用で、栄養価の高いバランスのとれた健康飲料です。パールビックは全く天然物を純粹に培養抽出物として食品の特性を失わないために酸化防止剤、その他の添加物は一切使用しておりません。パールビックの主要成分が示す通り、大切な因子がバランスよく含まれておりますから、健康維持、増進に大変役立ちます。自然健康飲料ですから、栄養補助食品として、日常食事の一環として続けてご飲用下さい。万人の健康に願いをこめて、パールビックのご愛飲をお奨め致します。

酸化防止剤、添加物は使用しておりません。

幼児から成人まで、巾広くご利用になれる栄養価の高い健康飲料です。

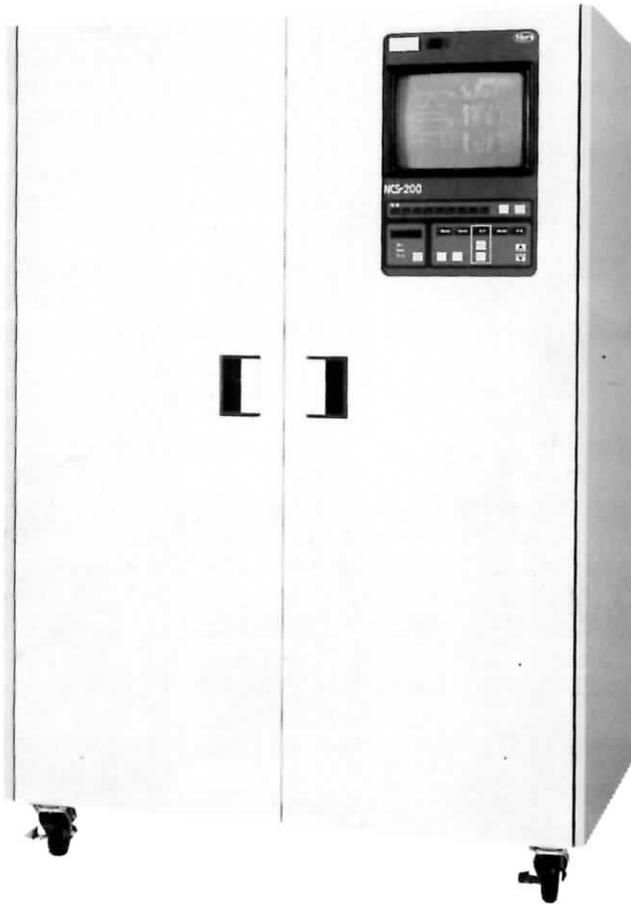


ニッショークルース



多人数用重炭酸 透析液供給装置

NCS-200



- 脱気装置内蔵による小型化
- ダブルタンクミキシング方式
- カラーCRTによる総合表示システム
- 自己診断機能内蔵

本装置は人工腎臓に使用するバイカーボネート/アセテート透析液を自動的に調整して最大20台の患者監視装置に供給できる多人数用透析液供給装置です。

昭和四十八年一月十三日 第三種郵便物認可
昭和六十二年三月十日発行(毎月十日発行)

K通巻一九一号

発行所 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 神原義郎
札幌市北区北三十条西七丁目
印刷所 大輝印刷株式会社

頒価三百円

Nipro computer controlled central supply system for artificial kidney

